

経済情勢

2013年12月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 10月の全国平均失業率は7.8%と、前年同月の8.9%より1.1ポイント改善し、2001年以来の低水準となった。
- 2014～2018年の大統領選に出馬表明したサントス大統領は、政府の基本方針は和平交渉と経済強化である旨発表した。
- コロンビア工業連盟（ANDI）の新会長に、財務大臣の経歴を有するブルース・マックマスター氏が任命された。
- 18日、ボゴタに於いて開催された第8回日・コロンビア経済合同委員会には、日本から50名以上が参加がした。

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し

（ア）財務・公債省（8日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債大臣は、コロンビアが和平とインフラ整備の分野を克服すれば、現在の経済成長率である4.5%から6.5%へと大幅な伸びが見られるであろうと述べた。

（イ）IMF（12日、当地紙報道）

ラガルドIMF総裁は、コロンビアはラテンアメリカ諸国の中で2014年の経済を率いる国の一つになるであろうと述べた。

（2）経済政策

（ア）ANDI会長任命（5日、当地紙報道）

コロンビア工業連盟（ANDI）理事会は、財務大臣の経歴を有するブルース・マックマスター氏をANDI会長に任命した。なお、ビジェガス前ANDI会長は、駐米コロンビア大使に任命されたため、会長を退任することとなった。

（イ）ANH長官就任（16日、当地紙報道）

国家炭化水素庁（ANH）長官が1ヶ月半に及び不在であったが、15日、ハビエル・ベタンクール氏が同長官に就任した。同氏は弁護士でもあり、「コロンビア・ラウンド2012（探鉱・開発入札）」にも携わってきた。

（ウ）サントス大統領の出馬表明（21日、当地紙報道）

2014～2018年の大統領選に出馬表明したサントス大統領は、政府の基本方針は和平交渉と経済強化であり、特にインフラ整備、雇用創出、農業・工業分野の回復に力を入れる旨発表した。

（3）企業動向

（ア）三井物産（25日、当地紙報道）

22日、コロンビア三井物産及び国家職業訓練庁（SENA）は、来年1月から50名の自動車整備士の育成に向けた支援プログラムを提供し、受講者に対して奨学金を給付することで合意し、覚書に調印した。

（イ）トヨタ自動車（29日、当地紙報道）

トヨタ自動車の2014年の目標は、現時点で4.8%のコロンビアにおけるシェアを大幅に増加させることであり、現在2社ある販売業者（Distoyoya及びToyota de Colombia）の業務統合を予定している。

（4）**その他**（27日、当地紙報道）

国家炭化水素庁（ANH）は、来年も2012年同様に石油鉱区の探鉱・開発入札「コロンビア・ラウンド2014」を行う旨発表した。

<対外経済関係>

（1）**対カナダFTA関連**（27日、当地紙報道）

コロンビア貿易振興庁（PROEXPORT）カナダ事務所は、2011年8月の対カナダFTA発効後、327社ものコロンビア企業を通じて、154品目が新たにカナダに向け輸出されたと発表した。

（2）**対日関係**（19日、当地紙報道）

18日、ボゴタに於いて開催された第8回日・コロンビア経済合同委員会には、日本から50名以上が参加した。現在交渉中の対コロンビアEPAが発効すれば、二国間貿易は3倍の成長が見込まれる。

（3）**対韓関係**（11日及び13日、当地紙報道）

12日、コロンビア韓国FTAはコロンビア上院本会議を通過し、下院での2回の審議を残すのみとなった。ANDIの自動車部門のリコ局長は、コロンビアに輸入される自動車の4台に1台が韓国製であり、韓国は海外に投資する文化がないことから、コロンビア国内の自動車産業の脅威となっていると述べた。

（4）**対アフリカ関係**（13日、当地紙報道）

本年に入り、アフリカ諸国へのコロンビア製品の輸出が前年同期比で30%増加した。主要品は、石油、農産品、農産加工品、繊維、工業製品であり、アフリカ38ヶ国に輸出されている。

（5）**太平洋同盟関連**（2日、当地紙報道）

2013年1月からの6ヶ月間の太平洋同盟加盟国4ヶ国（コロンビア、メキシコ、チリ、ペルー）に流入した海外直接投資額は、前年同期比で30%増加し、458億ドルに達した。

<経済指標>

（1）**経済活動全般**

（ア）実質工業生産指数（DANE発表）

9月の実質工業生産指数（コーヒー豆加工を除く）は前年同月比▲1.8%であった。

（イ）実質小売売上高指数（DANE発表）

9月の実質小売売上高指数は前年同月比+2.3%であった。家庭用情報機器が同+17.2%、靴・皮革製品が同+8.2%を記録した。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo発表)

10月の消費者信頼感指数 (ICC) は、22.3%と前月 (14.6%) を7.7%ポイント上回ったが、前年同月比では3.3%ポイント低下した。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

10月の原油生産量は日量98.6万バレルであり、前月の99.5万バレルから0.9%減少した。一方で、2013年の平均生産量は日量100.4万バレルと前年平均の94.4万バレルを上回っている。

(イ) 石炭生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

国内におけるストライキや石炭の国際価格の低迷により、第3四半期の石炭生産量は、前年同期比▲11.2%の6,000万トンとなった。

(ウ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による10月のコーヒー生産量は105.8万袋 (1袋=6kg) と、前年同月比で60%の大幅な増加を記録した。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

10月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.25ドル (前月は同1.34ドル、前年同月は同1.70ドル) であった。

(3) 物価・雇用 (DANE発表)

(ア) 物価

10月の消費者物価上昇率は+1.84% (前年同月比、以下同)、生産者物価上昇率は▲0.78%であった。

(イ) 雇用

10月の全国平均失業率は7.8%と、前年同月の8.9%より1.1ポイント改善し、2001年以来の低水準となった。また、主要13都市の平均失業率も8.7%と、前年同月の10.2%より大幅な改善を見せた。

(4) 貿易収支 (DANE発表)

9月の貿易収支 (FOB) は、0.66億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比▲1.2%の48.51億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比+10.0%の51.48億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	12/9	13/7	13/8	13/9
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	▲1.3	0.2	▲3.9	▲1.8
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	▲3.8	1.3	▲7.1	0.6
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	2.3	5.4	6.9	2.3
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	179.8	179.4	214.1	236.6
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 全国平均	8.9	9.3	9.0	7.8
(イ) 主要13都市平均	10.2	10.3	9.9	8.7
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 前月比	0.16	0.08	0.29	▲0.26
(イ) 前年同月比	3.06	2.27	2.27	1.84
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	12/11	13/9	13/10	13/11
	4.50	3.25	3.25	3.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	12/11	13/9	13/10	13/11
(ア) 月初	1,831.25	1,935.43	1,908.29	1,889.16
(イ) 月末	1,817.93	1,914.65	1,884.06	1,931.88
(ウ) 最高値	1,831.25	1,952.11	1,908.29	1,932.77
(エ) 最低値	1,814.21	1,887.30	1,879.46	1,889.16
(6) 株式指数IGBC ※2013年11月よりCOLCAP指数 (単位：ポイント，出所：「コ」証券取引所)	12/11	13/9	13/10	13/11
(ア) 月初	14,529.17	13,742.26	14,114.37	1,752.97
(イ) 月末	14,165.02	14,061.02	14,053.02	1,630.19
(ウ) 最高値	14,529.17	14,170.10	14,393.92	1,752.97
(エ) 最低値	13,970.23	13,735.49	14,046.16	1,622.53
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	12/9	13/7	13/8	13/9
(ア) 輸出額 (FOB)	4,823.2	4,650.0	4,978.3	4,850.7
(イ) 同 年内累計	44,696.8	33,937.6	38,918.2	43,768.9
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,383.2	4,871.0	4,736.8	4,916.2
(エ) 同 年内累計	41,617.0	32,348.6	37,085.4	42,001.5
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	12/10	13/8	13/9	13/10
	365.3	334.9	328.3	337.3
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省) 注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	12/11	13/9	13/10	13/11
	8,803	8,646	8,510	8,365
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 単月	25,023	23,636	24,643	27,659
(イ) 年内累計	260,113	189,206	213,849	241,508

(了)